



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月30日

上場会社名 株式会社 エージーピー
 コード番号 9377 URL <http://www.agpgroup.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 日岡 裕之

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 竹山 哲也

TEL 03-3747-1631

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	5,048	25.7	296		293		160	
2020年3月期第2四半期	6,797	8.3	493	6.9	494	5.4	331	22.5

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 159百万円 (%) 2020年3月期第2四半期 322百万円 (22.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	11.49	
2020年3月期第2四半期	23.80	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	14,264	9,102	63.8
2020年3月期	14,699	9,372	63.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 9,102百万円 2020年3月期 9,372百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		5.00		8.00	13.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定といたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,553	35.2	816		758		808		57.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	13,950,000 株	2020年3月期	13,950,000 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	2,062 株	2020年3月期	2,062 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	13,947,938 株	2020年3月期2Q	13,947,938 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、四半期決算説明会(機関投資家・アナリスト向け)を、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、開催を中止する判断をいたしました。決算説明会資料につきましては、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により国内の消費活動は一気に冷え込み、景気は極めて厳しい状況となりました。このような中、政府は感染拡大の防止を図りつつ、「GoToキャンペーン」など経済活動レベルの引き上げ施策等を行い、一部に持ち直しの動きもありましたが、感染者数は再度増加するなど依然として予断を許さない状況が続いております。

航空業界におきましては、コロナ禍で航空会社の経営は先が見通せないほど急激に悪化する中で、国内旅客需要は緊急事態宣言解除後、回復の兆しも見られ、8月までは増便傾向にありましたが、9月には再び運休・減便が増加しており、旅客需要の低迷は長期化することが懸念されます。

本状況下における当社業績は、特に主力事業である動力事業が大幅減収となり、売上高合計は50億48百万円と前年同期比17億49百万円(25.7%)の減収となりました。

営業費用につきましては、グループ会社再編に伴う、賃金制度の見直しによる労務費の増加があったものの、動力事業の減収に伴う原材料費の減少や賃借料の減免等により、53億45百万円と前年同期比9億59百万円(15.2%)の減少となりました。

以上により、営業損失は2億96百万円(前年同期 営業利益4億93百万円)、経常損失は、2億93百万円(前年同期 経常利益4億94百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は、グループ会社再編に伴う退職給付引当金を親会社に移管したことにより、繰延税金資産を計上した結果、法人税等調整額が減少し、1億60百万円(前年同期 親会社株主に帰属する四半期純利益3億31百万円)となりました。

期初より収支改善を図るべく立ち上げた収支改善タスクチームにより、緊急的なコスト抑制策の実行と業務構造改革推進委員会での業務の抜本的見直しによる効率化を進めております。今後も引き続き、一層の収支改善を目指して参ります。

各セグメントの業績は次のとおりです。

① 動力事業

新型コロナウイルス感染症の影響により国際・国内ともに航空需要は大幅に縮小し、国内線は5月を底とし、徐々に回復傾向が見られましたが、9月には再び減便となりました。国際線についてもIATA(国際航空運送協会)が公表している通り、足元の回復は遅れており引き続き厳しい状況が継続しました。

一方で、旅客便から貨物便への転用や、運航便の駐機時間が伸びたことによる、1便当たりの当社設備使用時間が増加したこと等により、売上高は16億23百万円と前年同期比14億38百万円(47.0%)の減収にとどまりました。

セグメント損失は、管理可能経費の削減や、業務構造改革推進委員会の活動等により収支改善を行っているものの、1億98百万円(前年同期 セグメント利益7億40百万円)と第1四半期に引き続きセグメント損失となりました。

② 整備事業

関西空港において施設設備の別途契約工事が増加したものの、新型コロナウイルス感染症の影響により設備稼働の低下及び整備工事が減少したことに伴い、旅客手荷物搬送設備および旅客搭乗橋設備の保守管理業務の契約が減額となったことにより、売上高は22億51百万円と前年同期比1億69百万円(7.0%)の減収となりました。

セグメント利益は、原材料費の減少及び内製化の促進や業務効率化により、労務費が減少し、2億55百万円と前年同期比28百万円(12.4%)の増益となりました。

③ 付帯事業

フードカート販売の減少、GSE等販売事業において昨年度受注した中部空港向けパッセンジャーボーディンググループ(以下、PBR)の販売減や新型コロナウイルス感染症の影響によりセキュリティ機器の稼働が低下したことに伴い、保守管理業務の契約が減額となったことにより、売上高は11億73百万円と前年同期比1億41百万円(10.8%)の減収となりました。

セグメント利益は、GSE等販売において、前期に新規販売したPBRの受注が無かったことにより、原材料費等が減少し、89百万円と前年同期比79.0%の増益となりました。

なお、工場野菜生産・販売事業の譲渡につきましては、9月30日をもって、当社による事業運営は終了しました。

(単位：百万円)

	売上高			セグメント利益又は損失(△)		
	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	前年同期比 (%)	2020年3月期 第2四半期	2021年3月期 第2四半期	前年同期比 (%)
動力事業	3,061	1,623	53.0	740	△198	—
整備事業	2,420	2,251	93.0	227	255	112.4
付帯事業	1,314	1,173	89.2	9	89	899.0
合計	6,797	5,048	74.3	977	145	14.9
全社費用*				484	442	91.3
営業利益又は 営業損失 (△)				493	△296	—

*全社費用は、主に報告セグメントに帰属していない一般管理費です。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度（以下「前期」という）末比4億79百万円（6.2%）減少の71億94百万円となりました。これは、受取手形及び営業未収入金が15億80百万円、商品及び製品、仕掛品、原材料及び貯蔵品が1億27百万円減少し、現金及び預金が12億96百万円増加したこと等によります。

固定資産は、前期末比44百万円（0.6%）増加の70億70百万円となりました。これは、主に投資その他の資産が3億21百万円増加し、有形固定資産が2億65百万円減少したこと等によります。

この結果、総資産は前期末比4億34百万円（3.0%）減少の142億64百万円となりました。

(負債)

流動負債・固定負債は、前期末比1億63百万円（3.1%）減少の51億62百万円となりました。これは、営業未払金が3億44百万円、未払法人税等が90百万円、未払金が6億1百万円、未払費用が4億56百万円減少し、賞与引当金が3億85百万円、流動負債・固定負債を合算した借入金が9億30百万円増加したこと等によります。

(純資産)

純資産合計は、前期末比2億70百万円（2.9%）減少の91億2百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益及び剰余金の配当を加減算した結果、利益剰余金が2億71百万円減少したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症が世界経済、国内経済に与える影響は未だ不透明であり、今後当社の業績についても予断を許さない状況ですが、2020年5月29日に発表しました通期業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,422,500	4,719,289
受取手形及び営業未収入金	2,806,959	1,226,732
電子記録債権	11,661	715
商品及び製品	268,217	137,789
仕掛品	92,781	127,638
原材料及び貯蔵品	642,891	610,473
前渡金	198,918	174,341
前払費用	157,928	180,955
その他	71,872	17,753
貸倒引当金	△146	△1,232
流動資産合計	7,673,585	7,194,456
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,415,141	11,387,304
減価償却累計額	△8,946,034	△9,026,720
建物及び構築物（純額）	2,469,106	2,360,583
機械装置及び運搬具	10,643,654	10,587,203
減価償却累計額	△7,745,626	△7,781,835
機械装置及び運搬具（純額）	2,898,028	2,805,368
土地	110,608	110,608
リース資産	21,393	21,393
減価償却累計額	△19,858	△20,212
リース資産（純額）	1,535	1,181
建設仮勘定	250,944	193,481
その他	594,574	585,072
減価償却累計額	△530,211	△527,236
その他（純額）	64,363	57,835
有形固定資産合計	5,794,586	5,529,058
無形固定資産		
特許権	4,916	957
ソフトウェア	55,885	45,351
ソフトウェア仮勘定	27,800	31,892
その他	10,480	9,636
無形固定資産合計	99,082	87,838
投資その他の資産		
投資有価証券	218,296	214,728
繰延税金資産	464,169	789,364
敷金及び保証金	199,536	195,942
長期前払費用	14,614	11,817
退職給付に係る資産	233,340	240,320
その他	2,145	1,245
投資その他の資産合計	1,132,103	1,453,419
固定資産合計	7,025,772	7,070,316
資産合計	14,699,357	14,264,773

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	927,177	582,974
1年内返済予定の長期借入金	111,664	67,964
リース債務	786	790
未払法人税等	312,725	222,109
未払消費税等	87,819	139,147
未払金	611,166	9,648
未払費用	657,582	200,882
賞与引当金	—	385,395
その他	252,207	199,804
流動負債合計	2,961,129	1,808,716
固定負債		
長期借入金	180,726	1,154,744
リース債務	926	530
製品保証引当金	5,318	4,094
退職給付に係る負債	2,099,831	2,132,158
資産除去債務	78,622	62,222
その他	152	242
固定負債合計	2,365,578	3,353,991
負債合計	5,326,707	5,162,708
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,038,750	2,038,750
資本剰余金	114,700	114,700
利益剰余金	7,288,531	7,016,592
自己株式	△773	△773
株主資本合計	9,441,208	9,169,269
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	732	△2,050
為替換算調整勘定	△1,035	△2,427
退職給付に係る調整累計額	△68,254	△62,726
その他の包括利益累計額合計	△68,557	△67,204
純資産合計	9,372,650	9,102,064
負債純資産合計	14,699,357	14,264,773

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自2019年4月1日 至2019年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自2020年4月1日 至2020年9月30日）
売上高	6,797,452	5,048,326
売上原価	5,689,623	4,877,028
売上総利益	1,107,828	171,298
販売費及び一般管理費	614,666	468,134
営業利益又は営業損失（△）	493,161	△296,835
営業外収益		
受取利息	16	82
受取配当金	3,130	445
保険配当金	489	798
保険事務手数料	489	484
持分法による投資利益	4,093	443
為替差益	—	6,580
資産売却益	82	3,818
受取補償金	3,700	9,611
その他	558	976
営業外収益合計	12,560	23,240
営業外費用		
支払利息	2,064	1,161
減価償却費	—	5,031
為替差損	7,333	—
補償関連費用	—	4,210
たな卸資産廃棄損	—	4,292
障害者雇用納付金	720	2,950
その他	709	2,243
営業外費用合計	10,827	19,889
経常利益又は経常損失（△）	494,894	△293,484
特別利益		
固定資産売却益	—	47,117
特別利益合計	—	47,117
特別損失		
固定資産除却損	7,893	7,616
新型コロナ関連損失	—	44,971
特別損失合計	7,893	52,587
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失（△）	487,000	△298,954
法人税、住民税及び事業税	182,419	187,814
法人税等調整額	△27,334	△326,414
法人税等合計	155,085	△138,599
四半期純利益又は四半期純損失（△）	331,914	△160,355
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	331,914	△160,355

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	331,914	△160,355
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,386	△2,783
為替換算調整勘定	787	△1,391
退職給付に係る調整額	8,699	5,528
その他の包括利益合計	△9,900	1,353
四半期包括利益	322,014	△159,002
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	322,014	△159,002
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自2019年4月1日 至2019年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自2020年4月1日 至2020年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失（△）	487,000	△298,954
減価償却費	350,423	383,676
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△39	1,085
製品保証引当金の増減額（△は減少）	△761	△1,224
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△1,608	△5,011
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	6,966	38,325
賞与引当金の増減額（△は減少）	—	385,395
受取利息及び受取配当金	△3,146	△527
支払利息	2,064	1,161
持分法による投資損益（△は益）	△4,093	△443
有形固定資産売却損益（△は益）	—	△47,117
有形固定資産除却損	7,893	7,616
売上債権の増減額（△は増加）	702,484	1,589,781
たな卸資産の増減額（△は増加）	△127,984	127,988
仕入債務の増減額（△は減少）	△204,948	△344,202
未収消費税等の増減額（△は増加）	3,771	12,414
未払消費税等の増減額（△は減少）	△13,397	51,328
その他	24,486	△557,353
小計	1,229,111	1,343,938
利息及び配当金の受取額	3,146	527
利息の支払額	△2,349	△881
法人税等の支払額	△137,249	△270,472
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,092,659	1,073,112
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△368,739	△671,056
無形固定資産の取得による支出	△13,979	△6,112
有形固定資産の売却による収入	—	78,386
有形固定資産の除却による支出	△13,410	△6,457
敷金及び保証金の差入による支出	△9,184	△2,517
敷金及び保証金の回収による収入	8,504	6,111
その他	△522	393
投資活動によるキャッシュ・フロー	△397,331	△601,253
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△151,682	△69,682
配当金の支払額	△125,475	△111,601
リース債務の返済による支出	△7,606	△399
財務活動によるキャッシュ・フロー	△284,764	818,317
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,265	6,612
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	404,298	1,296,788
現金及び現金同等物の期首残高	3,424,772	3,422,500
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,829,071	4,719,289

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(四半期連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において、「流動負債」の「未払費用」に含めていた従業員に対する賞与について、連結財務諸表作成時に支給金額の確定が困難となってきた状況を踏まえ、当連結会計年度より支給見込額を「賞与引当金」としております。なお、前連結会計年度の「流動負債」の「未払費用」に含まれる従業員賞与の金額は、462,551千円であります。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	動力事業	整備事業	付帯事業	合計
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	3,061,876	2,420,714	1,314,860	6,797,452
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	708	94	113,451	114,255
計	3,062,585	2,420,809	1,428,312	6,911,707
セグメント利益	740,660	227,186	9,915	977,761

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	977,761
全社費用(注)	△484,600
四半期連結損益計算書の営業利益	493,161

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	動力事業	整備事業	付帯事業	合計
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	1,623,495	2,251,550	1,173,280	5,048,326
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	1,623,495	2,251,550	1,173,280	5,048,326
セグメント利益又は損失(△)	△198,973	255,429	89,143	145,599

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	145,599
全社費用(注)	△442,435
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△296,835

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。